



興部高校 C・S 通信

令和3年2月24日発行 第6号

第3回学校運営協議会報告

令和2年度第3回学校運営協議会を2月19日（金）に開催しました。事務局から今年度の活動状況報告がされた後、学校運営の評価・改善協議、次年度活動計画協議について事務局から提案し了承されました。

その後、次年度の活動計画（新たな試み）について3グループに分かれて各委員から意見をいただき、最後に全体で情報共有をし、閉会しました。

また今回を持ちまして各委員の2年間の任期が終了しました。改めて各委員にお礼を申し上げます。



【次年度に向けた新たな試み（構想）】

（1）リクルート社の「スタディサプリ」を全校生徒にて実施

- ・学力向上対策(学び直しから検定対策、進学対応 ※コロナ禍の在宅学習にも対応予定)
- ・ポートフォリオ機能を進路指導で活用
- ・ギガスクール構想：wifiの運用、タブレットの新規購入、町教委からの貸与
- ・ICT機器利用による授業改善→進路実績への反映

（2）1学年「総合的な探究の時間」の改訂

- ・興部町観光協会と連携した地域の特産物商品開発
- ・地域の特産物を通じた地域理解→商品開発→展示会参加予定（販売）
- ・（株）TONMANA（ウェブマーケティング企業）との連携（講師を依頼）

（3）学校運営協議委員会が深化した学校運営

- ・コーディネーターを軸とした学校運営、学校行事の参画

（4）部活動活性化事業

- ・外部指導員の招聘
- ・中学校との合同練習や地元少年団、社会人チームへの高校生加入
- ・地元企業が行う活動（料理教室等）への生徒募集

【新たな試みに対する各委員からの主なご意見（順不同）】

- ・次年度、スタディサプリを活用し、教育活動に反映してもらいたい。
- ・遠隔授業だけでなく他の授業においてもICTを用いた授業を行って欲しい。
- ・総合的な探究の時間で開発した商品を、町の高校生が作った商品として小中学校に持っていく機会があれば良い。
- ・次年度も中学校と授業公開週間という形で交流し、TT授業もできたら良い。
- ・中学校とのつながりからバドミントン部が高校にもあった方が良い。
- ・部活動は、中学校・高校の専門の先生が指導したり、お互いの体育館を共有しあうなどの連携がとれたら良い。